

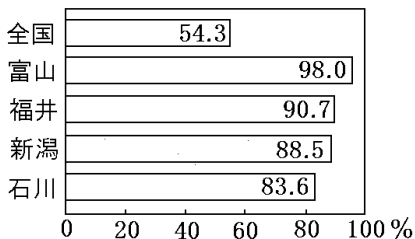
【FdData 中間期末：中学社会地理：中部】

[農業：北陸]

[問題](後期中間)

次のグラフ(北陸四県の水田率)から読み取れる北陸の農業の特色を簡潔に説明せよ。

北陸四県の水田率 (2010年)



(水田率：耕地面積のうち田がしめる割合)

[解答]北陸四県は稲作が中心である。

[解説]

[北陸：水田単作地帯]

豪雪で冬は農作業ができない
雪どけ水が豊富

↓
水田単作地帯
(水田率が高い)

早場米



北陸地方は、世界でもっとも雪が多く降る地域の1つである。これは、シベリアからふく北西の季節風が日本海を流れるだんりゅう暖流の対馬海流つしまかいりゅうから水蒸気をもらって、山地にぶつかり、多くの雪を降らせるためである。豪雪ごうせつのため冬の間は農業ができない。春になると、冬に積もった雪がとける。この雪どけ水が豊富にあるという条件が稲作に適している。冬は農業ができないことと豊富な雪どけ水を利用できることから、北陸地方は日本有数のすいでんたんさくちたい水田単作地帯となっており水田率が高い。えちご越後平野や富山平野などの平野は夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に出荷するはやばまい早場米の産地としても有名である。

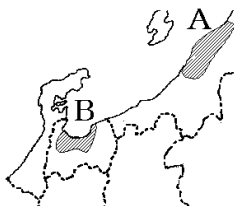
[問題](前期期末)

北陸の水田率が高く稲作がさかんな理由を、「雪どけ」という語句を使って書け。

[解答]雪におおわれる冬は農業ができないが、春になると豊富な雪どけ水を利用して稲作を行うことができるから。

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。



- (1) 信濃川と阿賀野川下流の三角州にできた A の平野は、日本でも有数の稲作地帯で、コシヒカリの銘柄米で有名である。A の平野を何というか。
- (2) AやBの平野は米の産地として有名であるが、冬の積雪のため二毛作などができない。米を年に1回しかつくり出せない地帯であるという意味で、何地帯というか。
- (3) A や B の平野は夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に出荷する米の生産地として有名である。このような米を何というか。

[解答](1) 越後平野 (2) 水田単作地帯
(3) 早場米

[問題](2学期中間)

地理の学習を進めているうちに、Kさんは、北陸地方と東北地方の日本海側の農業やその関連について共通点が多いことに気がついた。次の中から、その共通点にあてはまらないものを選び。

- ア 冬になると積雪が多くなるので、水田単作地帯が多い。
- イ 減反政策により、1970年代以降、転作が進んでいる。
- ウ 銘柄米を生み出すことで、米のブランド化をはかり、消費者に受け入れられる米作りに努力している。
- エ 雪に閉ざされる長い冬の間、農作業がむずかしいので伝統産業が発達した。
- オ 扇状地や盆地といった水はけの良い土地が多いので、果樹栽培がさかんである。

[解答]オ

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc4/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com